広報ふじ

（毎月1日発行）

静岡県富士市平垣279番地
発行所　富士市役所
発行人　富士市長 遠藤脩治
印刷所　加藤印刷所
No. 71
昭和36年6月1日発行

人口の動き

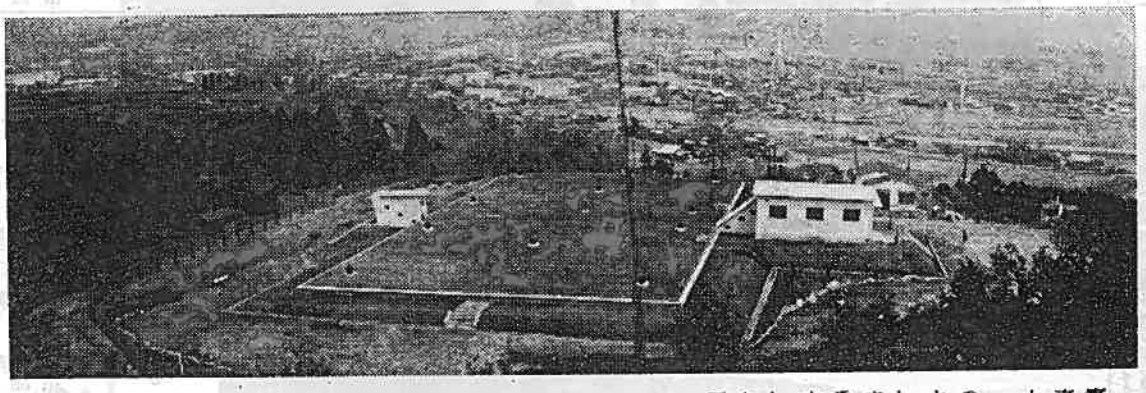
人口総数	47,268	男	23,721
世帯数	9,353	女	23,547
転入	382	出生	76
転出	272	死亡	19
婚姻 50	離婚 2	死産 9	

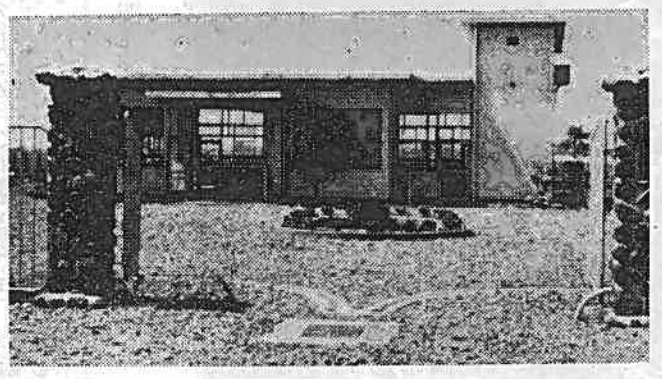
（昭和36年5月1日現在、住民登録による）

上水道事業を完了

給水戸数三万二千余人

九日富士中体育館で竣工祝賀式





富士市の上水道事業は、昭和二十九年度に岩松水道の完成をみ、引つづき翌三十年度より富士市上水道の基本をなす水源さく井に着手し岩松、田子浦両水源のさく井を完成しあわせて柚木、六軒屋方面の既設管末端を延長し、駅南西部地区並びに市役所付近の給水をはかり、三十一年度には岩松水源ポンプ場の設備および岩松二号水源のさく井と駅北地区の配水管布設をなし続いて三十二年度には駅南地区、三十三年度には駅南地区、三十三年度には駅北東部地区と田子浦水源設備および浜通り地区の配水管布設を終了した。

更に三十四年度において最後に残された駅南（川成島、宮島、五貫島、柳島、三四軒屋）地区の配水管布設を施行し、殆んど全市にわたる配水管網の布設を終つた。また三十四年度は、岩松水源池と配水池間の送水管および配水本管の布設をなし、これと同時に配水池の築造工事にも着手しその大半を三十五年度へ繰越施行したものである。

大体年度別に順次給水拡張計画をたて、あらかじめその前年度より各関係区長を通じ給水工事費の積立、勧誘など給水申込み取りまとめの労を煩らわし逐次給水の拡張をはかつたもので、この間三十一年度に給水の急激な普及膨張に加え湯沢水源では水不足の状態となつたので、岩松水源と湯沢間の送水管の連絡をし新水源の活用を始め、また同年度異状渇水による駅南あまさ

上水道事業の概要

ないような狭い道路にまで小型消火栓を設け大小あわせて地上消火栓四一〇基余を取りつけ防火施設の強化につとめた。

配水池は一般家庭の給水使用量は朝夕がもつとも激しく夜間は殆んどない。この間の時間的変化にマツチさせるため使用量の比較的少ないとき一時貯水させ

これが自然調節をはかる目的で送られるもので内法三三、一〇米、巾一九、八〇米、深さ三、六〇米で有効容量一四〇〇トンのもの二池すなわち二八〇〇トンである。

また配水池に一時貯溜された原水が四季地表の温度変化の影響をさけるため鉄筋コンクリート造りで全部が地下に埋設されている。

なお配水池表面は芝張り、囲囲の小堤はネズミモチの生垣、構内は適当に植樹をなし美化をはかつた。

以上の通り昭和三十年度から三十五年度までの水道事業六カ年の概要であるが、これに要した建設事業費総額は約二億四千六百万円、起債借入一億九百万円、一般会計繰入金約三千七百万円となつている。

つて同事業もようやく一段落したので、六月九日富士中学校体育館において上水道事業の全事業完成をたたえ竣工祝賀式を行うことになりました。

市の上水道事業は、市制施行の前年昭和二十八年に岩松村水道をそのまま受けつぎ市制施行に伴う新市五カ年計画の重要施策の一つとして水道事業計画を樹てその後着々と工事も伸展して更には水源地より直送方式をとつて今日では全国でも稀にみる急速な普及状況をみせ

給水戸数　六、三五〇戸
給水人口　三二、〇〇〇人余り

これは全市人口の約六八パーセントに達しました。

かくて最後に残されました岩松配水池築造工事も昭和三十五年四月着工、同年十二月末竣工をみましたので、ここに同市の上水道事業は予定通り全く完了したのであります。

（写真説明）
上は岩松配水池の全景
下は岩松水源地の全景

梅雨について

ことしのツユの入りは六月十一日で明けは七月十日になる。

この期間になぜ雨が多いのだろうか。ちようどこの季節は海洋気圧と大陸低気圧がまだ十分発達せず中国中部の気圧の浮沈の起こりやすいきわめて不安の状態にある上に、中国の揚子江地方がこのころ太陽の直射を受け、そこに熱帯低気圧の発生をうながす結果、低気圧がひん発し、それがわが国の特に中部地方をおそうからである。

さてツユを"梅雨"と書くわけは①梅の実の熟するところにあたるから、②カビやすい時季だから「黴雨」。このカビの音が同じ梅に転じたものという説がある。また陰暦五月に降る雨であるから五月雨―さみだれともよばれる。

ところが梅雨もなかなか暦どおりにいかず、年によつて早かつたりおそかつたり、また期間も長短があつて一定しない。

さらに年によつてはほとんど梅雨らしい天候もなく盛夏に入ることがあり、これを"空梅雨"といいずれにしても、この梅雨は農作に大きな影響をもつている。

梅雨明けが七月末におよぶとすぐ間もなく台風期の雨が始まるので、真夏の暑気がかるく稲の成育や結実に悪い。昔からいう凶作の年とは、多くはこの種の場合である。

また空梅雨の場合は、水不足でこれまたキキンの原因ともなるから、やはり暦の通りシトシトと湿つてくれることが一ばん望ましい。しかしこの反面バイキンや害虫のふえることもまたやむを得ない所で、この方は人間の衛生思想で防ぐよりほかない

岩松配水池 岩松水源地を一般に開放

「水道週間」行事の一つとして

第三回「水道週間」はことしも六月五日から十一日まで全国一斉に実施されます。これは健康な日常生活を営むうえにもつとも重要な役割をはたす水道について市民みなさんの理解と関心を高めるため

▽水道による生活環境の改善
▽水道に対する愛護感謝の思想高揚
▽水道に起因する赤痢等の事故防止
▽飲料水一般に関する公衆衛生思想の普及

などをはかる目的で実施するものであります。

市水道課では、皆さんの多大な御協力によつて最後に残された岩本高徳坊地内台地に建設された岩松配水池もようやく出来ありがいよ〳〵竣工の運びとなつたので特にこの水道週間中の行事の一つとして水源池、配水池などの水道施設を一般市民に開放して水道についての御理解をいただき、今後の発展に一層の御協力を賜わりたいと考えております。

婦人会その他一般市民の参観をお待ちしております。

なお団体の場合はあらかじめ水道課へ御連絡下さい。

◇岩松水源地
駅前から貫井回り岩本行バスで水源地前で下車

◇岩松配水池
岩松水源地より北西方約五〇〇米の高台でここから眺望する景色はまた格別です。

バスは旭町経由高原、富士宮方面行バスがあります。

市民のみなさんこの機会をのがさず一度ゆつくり水道施設を参考までに見学して下さい。

諸統計の解説・図表入り

静岡県管内地図を発行

1部70円希望者は市商工課へ

静岡県統計課編集によります「静岡県管内地図」が近く発行されますので希望者は富士市役所商工課へ六月十五日までに申込んで下さい。

この新地図の表面は二十万分の一A全版全県地図（約新聞紙二頁大）で八色刷りのほか合併市町村新旧対照図、県観光図等が掲載されています。

また裏面は、昭和三十五年度に実施した三大統計（国勢調査、農林センサス、事業所統計）の各市町村別結果表のほか諸統計の解説、図表、写真等掲載がされています。

なお頒布価格は一部七十円の美麗袋入りで市価の半値程度です。

転入・転出は14日以内に市民課に届出て下さい

軽自動車税の一部改正

昭和36年4月30日公布、5月1日より施行の地方税法の一部改正にともない軽自動車税の税率が次の様にかわりますのでお知らせします

軽自動車は軽2輪、軽3輪、軽4輪とに区分され各々の税率は次の通り

(イ) 2輪のもの（側車付のものを含む）
年額1,500円（従来1,500円）
(ロ) 3輪のもの　〃 2,000円（〃）
(ハ) 4輪以上のもの貨物用〃2,500円（〃）
乗用〃3,000円（〃）

軽自動車税はいづれも月割課税です。廃車、所有権移転及住所変更等の手続は速やかにして下さい。

広報ミニよみ

6月

▽電波の日（1日）
▽気象記念日（1日）
▽計量週間（1日～7日）
▽歯の衛生週間（4日～10日）
▽水道週間（5日～11日）
▽時の記念日（10日）
▽入梅（11日）
▽吉原祇園祭り（12日～14日）
▽夏の健康を守る運動（21日～7月20日）
▽夏至（22日）

統計研究に、学校教材に、事業、事務等の企画立案に精々活用してください。

タバコ消費税は
市税の中約6%を占め
市の大きな財源になつています

建物を建築する場合には必ず
建築確認申請
（建築届）
をして下さい

今月の納税
市民税　第1期
保険税　第2期
6月30日までに納めて下さい

◎この広報は、市政のようすを市民の皆さんにお知らせするために、毎月一回発行して全世帯にもれなく配布しています。